

フォーラム21第57回例会が、2011年2月21日、総勢26名出席のもと中部電力殿の若竹クラブで開催された。坪井中部支部長挨拶の後、「風力発電・太陽光発電の系統連携施工に関するテーマ」と題し、日本電設工業株式会社中部支社工務部工務グループ長傍島様にご講演いただいた。浜名湖カントリークラブには、すでに1000kWの風力発電設備、17wの太陽光発電設備があり、そこへ100kWの太陽光発電設備を設置、連携させる工事の設計、施工を中心にご説明いただいた。



風力発電設備 1000kW



新設
100kW

既設
17kW

太陽光発電17kW + 100kW

■設計検討事項

- ・ 太陽電池モジュールの数量の算定
- ・ 推定発電電力量の算定
- ・ 太陽電池モジュールの設置設計
- ・ 幹線計算
- ・ 塩害対策 (耐塩型屋外箱の工夫→)
- ・ 系統連携に関する電力協議

■施工



駐車場屋根下への仮置



屋根へのモジュールの設置



入り口道路の幹線横断作業



既設キュービクル増設作業

講演のあと活発な質疑応答があり、一時間の予定を終了した。

その後の懇親会では、和気藹々と技術談義、近況報告など時の経つのも忘れ、楽しいひとときを過ごした。

最後になりましたが、日本電設工業株式会社傍島様、花田様、貴重なお話をありがとうございました。

また、興味をもたれた皆様のフォーラム21へのご参加をお待ちしています。

以上